



校長 富永 香羊子

## 体験活動から学ぶこと

4月からこれまで、子供たちは教室での学習だけでなく、様々な体験活動を行っています。「百聞は一見に如かず」ということわざがあるように、体験活動には、先生の話の聞いたり、教科書を読んだりだけでは得られない、たくさんの学びが広がっています。

### 【学校探検をしていた1・2年生】

1年生の手を引いて、学校中を探検する2年生の背中には、「先輩」としての誇りと自信にあふれていました。一緒に歩く1年生も2年生の話をしっかり聞いて、迷子にならないように歩いていました。

### 【初めてのリコーダー】

3年生は、リコーダーの演奏方法を講師の方から学びました。リコーダーは1種類ではなく、大きさの違う様々な種類があること、大きさによって出る音の高さが違うことなどの説明を、真剣なまなざしで聞いていました。

### 【獅子頭って？】

4年生は、学校内に飾られていた「獅子頭」から、様々な「なぜ？」を見つけ出し、地域の方々を巻き込んで、総合的な学習の時間を使って調査を始めました。どんなことがわかるか、結果が楽しみです。

### 【福祉体験】

5年生は、はあと学級の保護者の方々や、社会福祉協議会の方、地域の民生児童委員の皆様のお力をお借りして、福祉について学びました。自分にできることは何か。まずは、知ることから始めていきましょう。

### 【土器と古代宅配便：火起こし体験】

6年生は、千葉県教育庁教育振興部の方をお招きして、アリーナで「火起こし体験」をしました。今ではスイッチを押すだけですぐに火が付きますが、昔の人は火をつけるのが大変でした。

これらは、6月に体験した学びのほんの一部ですが、どの活動にも子供たちが学ぶ意味があります。子供たちは、これらの学びを通して、様々な考えを膨らませて、未来の自分の生きる糧にしています。これらの活動は、学校ホームページで紹介していますので、お時間のある時にご覧ください。

## ■梅雨の晴れ間！奇跡的に2日間晴天だった臨海学校

6月25日(火)、26日(水)の2日間、5年生が初めての集団宿泊行事「臨海学校」に行ってきました。今回の活動の目的は、「①自然・伝統文化やそれに携わる人々と触れ合うことにより、これまでの学習を確認したり、深めたりする。②公共の場のものを大切に、一人一人が自分の行動に責任を持つ。③宿泊学習を通して、自主的に行動するとともに、友達と協力して活動し友情を深める。」の3点でした。子供たちの思いが通じたのか、前日までの悪天候が嘘のような快晴に恵まれました。1日目は、美しい大山千枚田周辺の農家の皆様のご協力で、農業体験を行いました。



普段、体験することのできない農業体験に子供たちは生き生きと活動していました。帰りには、収穫した新鮮なお野菜をお土産にいただいているグループもありました。2日目は、九十九里浜で地引網をしました。この2日間、初めての「臨海学校」を通して、①②③の3点の目的が果たせたのではないかと思います。こちらホームページで詳しく紹介していますので、ぜひご覧ください。

## ■給食試食会(1年生保護者)

6月26日(水)、1年生保護者 52名(希望者)のご参加をいただき、ランチルームを会場に、給食試食会を実施しました。献立は「キーマカレー、ナン、パリパリひじきサラダ、フルーツヨーグルト、牛乳」です。本校では、児童、教職員合わせて約800食を1人の栄養士と11人の調理員で、毎日、調理しています。保護者の皆様には、給食が、どのようにして提供されているのか、また、食に関する教育が子供たちにどのように行われているのかについて、ご理解を深めていただけたと思います。今後も、「安全・安心な給食」を通して、子どもたちの心身の健やかな成長を支援して参ります。



## ■着衣泳「ういてまで」

5・6年生は、水難学会の指導員の方をお招きして、「着衣泳講習」を行いました。夏は、海や川で楽しく遊べる季節



ですが、「もしも…」の時のために、自分の命を守るための方法を学びました。空のペットボトル(今回は2リットルを使用)や、靴(水に浮かない素材もあるので気を付けて)、ランドセル(空っぽの時)は、水に浮きますので「もしも…」の時には、自分を助けてくれる道具になります。くれぐれも危険な行動を避け、水難事故にあわないことが大切ですが、「もしも…」の場面に遭遇した時にここで学んだことをしっかり思い出して大事な命を守ってほしいです。

## ■不審者対応訓練

今年も行徳警察署員を2名お招きして、「授業中、校舎内に不審者が侵入した」という想定で、不審者対応訓練を実施しました。防犯の大前提は、「不審者を校地、校舎内に入れない」ということですが、今回は、万が一を想定しての訓練です。児童の安全確保のための基本的対応は、「子どもたちを不審者から遠ざける」ということです。

不審者が侵入したことを知らせる校内放送が流れると、1～3年生は、担任が各教室の出入り口を素早く施錠し、中から出入口に机等を並べ、バリケードを築きます。4～6年生は、担任の誘導で、事前に割り当てられた施錠可能な場所(ランチルームや体育館等)に迅速に避難します。この間、担任以外の職員は、「さすまた」や「いす」などを持って、不審者発見の場所に急行し、警察到着まで不審者を包囲することで動きを制御します。子どもたちは、緊張感をもって真剣に訓練に取り組んでいました。

終わった後に、行徳警察署員の方から伺った注意事項の中に、「日頃から、不審者を侵入させないために、保護者の方が、学校に入るときのルールを徹底すること」がありました。本校では、保護者が来校する際には、必ず学校から配付された名札を着用することになっています。子供たちを不審者から守るためには、着用していない人が校舎内に侵入した場合は、「すぐに警察に通報する」くらいの体制で、臨む必要があるとのご指導をいただきました。万が一、名札を忘れた場合は、必ず、事務室を通して、来校者名簿を記載してから、校内に入るようにしてください。



## ■学校評価アンケート・生活習慣アンケート・引き渡し訓練調査

現在、3つの調査が同時に行われています。

【学校評価アンケート】7月8日(月)まで

今年度1回目の学校評価アンケート(7月)をWeb(グーグル・フォーム)にて実施いたします。本校教育活動につきましては、本校 HP(学校教育目標、学校だより、今日の妙典小、校長室から、おいしい給食、学校運営協議会、学力向上、学校評価等の各コーナー)も、併せてご参照ください。

【生活習慣アンケート】7月12日(金)まで

お子様の生活習慣に関するアンケートです。こちらもWeb(グーグル・フォーム)で実施しています。

【引き渡し訓練事前調査】7月8日(月)まで

9月2日(月)の引き渡し訓練の際の、お子様の避難方法についてご回答ください。兄弟・姉妹がいる場合は、児童一人につき1回ずつ回答をしてください。こちらもWeb(グーグル・フォーム)で実施しています。

※3つの調査の締め切りが異なっておりますので、ご注意ください。